

(4) オゾン層の破かい

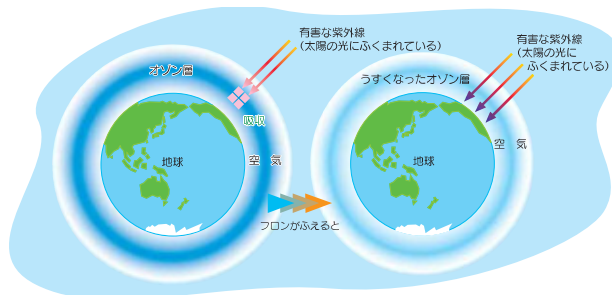
① オゾン層の破かいって、どんなこと?

地球には、一年中太陽からの光が降りそそいでいます。太陽から届く光には強い紫外線がふくまれています。動植物が強い紫外線を直接浴びると、体に悪いいきょうが出ます。特に皮膚や目の病気になったり、病気とたたかう力が弱くなったりします。また、農作物の成長がさまたげられたりもします。

地球を取り巻いている大気の中には、「オゾン」という物質でできた、太陽からやってくる強い紫外線のほとんどを吸収する「オゾン層」があります。動植物はこのオゾン層によって紫外線から守られているのです。

ところが、1980年ごろから、オゾン層の破かいが起こり、以前よりオゾン層の少ない状態が続いています。オゾン層がうすくなった場所では、地上に降りそそぐ紫外線の量が増えてしまいます。

オゾン層破かいのえいきょう



スリッパ、スロップ、スラップ&ラップ

☆道徳科との関連 巻末 51～52ページ

「オゾンホール拡大」という見出しとともに、全員サングラスをして、外で運動しているオーストラリアの子どもの姿がニュースに映し出されました。「スリッパ(長そでシャツを着なさい)、スロップ(紫外線を防ぐローションを塗りなさい)、スラップ(帽子をかぶりなさい) & ラップ(サングラスをかけなさい)」が合言葉になっているそうです。どうしてなのでしょう。「スリッパ、スロップ、スラップ&ラップ」を読んでみんなで考えてみましょう。

② 私たちには、どんなことができるのかな?

オゾンをこわしているのは、人間がつくりだした「フロン」という物質です。自動車や家・商店などのエアコンや冷蔵庫で使われています。

現在、ほんの一部をのぞくと、この「フロン」を使うことを禁止するルールができています。また、古い機器の中にあるフロンについては、空気中に出ないように、回収してから捨てるきまりになっています。

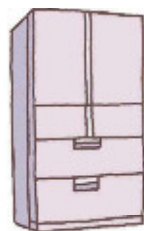
オゾン層の破かいに関心を持ち、フロンを使っていない商品を選んだり、決められたルールをしっかり守っていくことが、これ以上オゾンが減らさないために、とても大切です。



こんなものに
使われていたのね。
知らなかったわ

フロンを使っている製品

家庭



冷蔵庫の冷媒・
断熱材



カーエアコン
の冷媒



ルームエアコンの冷媒

商店



食品等冷凍・
冷蔵用の冷媒

ビル



空調設備の冷媒